

麦チェーンサポーター店認定申込書 **【記載例】**

年 月 日

北海道農政部長 様

住所 ○○郡○○町●条●丁目
 会社名 北海道ベーカリー
 代表者名 店長 北海道太

1 会社の概要

名 称	北海道ベーカリー		
所 在 地	〒000-0000 ○○郡○○町●条●丁目		
電 話 番 号	(1234)56-7890	FAX 番号	(1234)56-7890
営業開始年月	平成 25 年 (2013 年) 4 月		
営 業 区 分 (該当欄に チェック・記入)	<input type="checkbox"/> ラーメン店 <input type="checkbox"/> うどん店 <input type="checkbox"/> イタリアンレストラン <input checked="" type="checkbox"/> ベーカリー <input type="checkbox"/> 和菓子店 <input type="checkbox"/> 洋菓子店 <input type="checkbox"/> その他販売店 () <input type="checkbox"/> その他外食店 () <input type="checkbox"/> その他 ()		
HP・SNS等アドレス	https://www.hokkai-do.com		
連 絡 先	部署名 総務課 職 名 課長 氏名 ○○ ○○ E-mail bakery@0000		

2 認定を受けようとする店舗名、支店名 (店舗一覧、支店一覧等の添付も可。)

※店舗ごとに取扱商品が異なる場合は、店舗ごとに認定申込をしてください。

店舗名、支店名	住 所	電話番号
北海道ベーカリー本店	○○郡○○町●条●丁目	(1234)56-7890
北海道ベーカリー○○店	●●市○条○丁目	(098)765-4321

3 認定要件の状況

(1) 店舗又は工場全体の道産小麦粉使用割合の状況 (概数)

対象期間	平成 30 年 5 月 ~ 平成 31 年 4 月	
①道産小麦粉使用量	1 0 t	
②店舗又は工場全体の小麦粉使用量	2 0 t	
③道産小麦粉使用量 (①/②×100)	5 0 %	

参考	製粉会社名	ABC 製粉(株)	DEF 製粉(株)
使用道産小麦	銘柄	道産 ABC	道産 DEF
	品種名等	ゆめちから	春よ恋
備考			

(2) 道産小麦粉 100%商品・アイテムの概要 (主なもの)

区分	名称、内容	提供期間	開始時期
商品・アイテム①	名称 道産小麦 100%食パン 内容 ユメ値から、春よ恋をブレンドした角食	5月1日 ～ 4月30日	H25年 4月～
	道産小麦使用表示の状況		
	ラベルに道産小麦 100%と表示		
商品・アイテム②	名称 クリームパン 内容 クリームの原材料も道産原料を使用	5月1日 ～ 4月30日	H28年 4月～
	道産小麦使用表示の状況		
	包装紙に道産小麦 100%使用と表示		
商品・アイテム③	名称 内容	月 日 ～ 月 日	年 月～
	道産小麦使用表示の状況		

4 麦チェーン宣言等

麦チェーンサポーター店認定要件である「将来的（申請のおおむね3年後を目標）に店舗総体の道産小麦使用率をおおむね50%以上とする」宣言 (にチェックを付けてください※必須)

将来的（申請のおおむね3年後を目標）に店舗総体の道産小麦使用率をおおむね50%以上とすることを宣言します。

(店舗の現在の特徴、PRポイント等)

弊社は、創業以来、道産小麦の使用を心がけるとともに、その他の食材もできる限り道産食材の使用に心がけてまいりました。

当店は、〇〇町中心部に位置し、サラリーマンやOLが昼食等に利用されております。

売れ筋は上記の「道産小麦100%食パン」、「クリームパン」です。

(道産小麦へのこだわり、思い)

地産地消・食の安全安心を目的に道産小麦の使用を心がけ、お客様に PR しております。もちもちとした食感がお客様から好評を得ております。

(道産小麦の利用に関する今後の取組方針)

昨年は小麦が不作だったこともあり、現在の道産小麦使用率は 50% ですが、更なる地産地消を目的に、使用割合 100% に近づけていきたいと考えております。

※ 記載欄が足りない場合は、欄を適時追加願います。

5 添付資料

店舗リーフレット等